

準備工

内容	留意事項
<ul style="list-style-type: none"> 各雪氷基地の編成表の確認 作業打ち合わせ(KY活動)各基地に体制と予報の確認 体温測定 アルコールチェックを全員に実施 作業分担・配置の決定 作業前の打合せを行う 使用道具の点検 <p>・資格の確認</p>	<ul style="list-style-type: none"> 編成表の作成時に無資格者が偏らないような編成であるか確認を行う。 リスクアセスメントによる危険予知訓練の実施 各自体調管理を行う 飲酒運転が絶対にならないよう作業を行うこと。 メンテ雪氷当番からの安全指示事項による 合図の確認を行う(緊急時に作業を停止させる合図を含む) 作業前点検の徹底 保護具の確認を行う 点検を行い異常が見られたときは本部へ報告する。 <p>・資格者一覧表及びヘルメットのシールと資格証で資格の有無を確認する 安全日誌に確認結果を記録する。</p>

作業中

<ul style="list-style-type: none"> チェーン規制発令 冬用タイヤ自動判別システム機械設置(マニュアル参照) 	<ul style="list-style-type: none"> 本部連絡員はチェーン規制発令に伴い作業員に冬用タイヤ自動判別システムの機械設置指示をおこなう 発電機の使用(発電機は大きいものと小さいものを使用する) 路面状況を確認してエンジンを停止しサイドブレーキ・車止めを確実に使用し保護具の着用を行うこと <p>※兼用車による散布幅は3mとする。 ・車両を動かす際は誘導を確実に行う(警笛を必ず携帯し運転手へ聞こえる位置で誘導をする)</p> <p>・車両の前進・後退の祭はクラクションの合図(前進2回・後退3回)をしてから動くようにする</p>
--	--

後片付け

<ul style="list-style-type: none"> 体制解除 終礼の実施 使用機材等の片づけをする 	<ul style="list-style-type: none"> 体制解除時は忘れずに連絡をすること リスクアセスメントによる危険予知訓練により実施 機材等の損傷等の確認をし翌日の作業に支障の無い様にする
---	---

注意事項

- 飲酒運転のないようチェックを確実にを行う
- 有資格者の確認及び資格書の携帯
- 保護具の完全着用
- ・1人作業の禁止**

作業編成(標準)	員数	作業員	資機材
責任者	1名	2名	
責任者	1名	1名	
責任者	1名	1名	

安全器具・保護具確認

ヘルメット・反射(自発光)チョッキ
 警笛・手袋・蛍光棒